

2016年2月26日



NEWS RELEASE

JRタワー「アートボックス2016」一般公募選考結果のお知らせ

札幌駅総合開発株式会社では、JRタワー開業以来「JRタワーアートプロジェクト」を展開していますが、その一環として、北海道のアーティストたちに新たな発表の場を提供することを目的に、2008年4月からJRタワー1階東コンコースに「アートボックス」を設置しています。

このたび、2016年度に向けた作品の募集を行い、厳正なる審査の結果、4名の受賞作品が決まりましたので、お知らせします。

受賞作品は、6月から順次JRタワー1階東コンコース「アートボックス」に展示する予定です。

記

◎グランプリ（賞金：30万円）

受賞者：風間 天心（かざま てんしん）

受賞作：Ebb-Ripple-2300（エブリプル 2300）

コメント：日本人が中国文化を日本流の「こころ」を添えて、新たな形で発展させた「水引」。これを素材にまで還元し、「西洋絵画」として再度アレンジし、新たな形でボックス内に表現します。

◎優秀賞（賞金：20万円）

受賞者：鈴木 悠哉（すずき ゆうや）

受賞作：City language（シティ ランゲージ）

コメント：札幌の街を歩き、気になるポイントを写真に撮り、そこに潜在する記号的なイメージを、ドローイングという行為を通して抽出して、記号化し、文字形態とは別の視覚言語の形態に翻訳します。

◎優秀賞（賞金：20万円）

受賞者：朴 炫貞（パク ヒョンジョン）

受賞作：フォトスポット

コメント：「写真を撮る」という行為について改めて問い直すため、ボックス内にフォトスポットを制作し、「撮る」と言うことはどういうことかをお客様の積極的な参加を促し、従来の写真撮影の目的と異なる体験を提供します。

◎優秀賞（賞金：20万円）

受賞者：東方 悠平（ひがしかた ゆうへい）

受賞作：死なないマヌカン

コメント：水槽の中でシャワーを浴びるマネキンを制作し、デパートや消費文化が華やかな80年代の「マネキン」を通して、それぞれの意味や、新しい価値観を探った提案をします。

◎選考概要

北海道のアーティストに発表の場を提供する目的で、2015年10月1日から3ヶ月の間に募集を行い20件の応募がございました。様々なジャンルの作品プランから、厳正なる審査の結果、一次審査（書類）において8作品に絞られ、二次審査（プレゼンテーション）により4名の受賞者が決定いたしました。今後、各受賞者は作品制作に入り、6月から順次JRタワー1階東コンコース「アートボックス」に作品が展示される予定です。どうぞご期待下さい。

◎表彰式

日時：3月3日（木）18：00～

場所：JRタワーホテル日航札幌 36階「たいようB」

受賞者に優秀賞を贈り、その栄誉を称えとともに、祝賀パーティを催します。

◎審査委員

五十嵐威暢（アーティスト／多摩美術大学名誉教授）

伊藤 隆介（映像作家／北海道教育大学教授）

岡部 昌生（美術家）

國松明日香（彫刻家）

熊澤 桂子（グラス・アーティスト）

齋藤 利明（札幌市立大学教授）

寶地 一仁（札幌駅総合開発(株)文化事業部長）

◎主催：札幌駅総合開発株式会社

◎協賛：札幌交通機械株式会社、北海道クリーン・システム株式会社、
株式会社北海道ジェイ・アール・エージェンシー、
JR北海道駅ビル協議会

札幌駅総合開発株式会社 文化事業部 寶地（ほうち）、佐藤、吉田 TEL. 011-209-5075／FAX. 011-209-5074

札幌駅総合開発株式会社

札幌市中央区北5条西2丁目5番地 JRタワーオフィスプラザさっぽろ

〒060-0005 URL <http://www.jr-tower.com/>

APIA

ESTA

paseo


STELLAR PLACE
SAPPORO